

第2回 練馬区立関町第二保育園運営業務委託事業者選定委員会  
会議要点記録

関町第二保育園視察

平成24年5月8日（火）午前9時30分～11時

出席者：学識経験者2名、有識者2名、区立保育園園長経験者1名

こども家庭部長、関町第二保育園長、事務局（保育計画調整課長）

平成24年5月23日（水）午後4時30分～6時

出席者：保育課長

1 園長より関町第二保育園の概要説明

2 園内視察

3 選定委員からの主な質問と回答

Q リズムや絵画などは、外部の講師を招いて行っているのか。

A クラス担任や職員が外部へ研修に行き、学んできた職員が講師となり行っている。

Q 2Fのテラスはどのように活用されているか。

A 主に2Fにいる乳児クラスが、コンビカーを使用したり、第二の園庭のように活用している。夏にはタライで水あそびを楽しんでいる。

Q 1歳から2歳へ上がる際に、定員が10名増えているが、2歳児クラスはどのように運営しているか。

A 4月当初は1歳から持ち上がってきたグループと新入園児のグループに分け、園児に負担とならないように配慮している。

Q 運動会は園庭で行っているのか。

A 例年は園庭で行っているが、今年度は大規模改修のため、近隣の関町小学校の体育館を借りて行う。

Q お誕生日にはどのようにお祝いしているか。

A 園児の誕生日当日に、誕生バッチをつけ、手作りの誕生カードを渡している。また、職員が作ったケーキ3種類（いちご、チョコレート、マカロン）の中から選び、ろうそくを立て、クラスで誕生会を行っている。

Q 絵本コーナーはどのように活用されているか。

A 職員で絵本プロジェクトをつくり、園児の年齢や発達に合わせた絵本を選び、保護者に紹介している。

Q どのようなプロジェクトがあるか。

A 職員同士で絵本プロジェクト、環境プロジェクトを立ち上げ、どういったことが園内で行えるか検討をしている。また、大規模改修により仮設園舎に移ると園庭がほとんど使えなくなるため、夕方にも散歩に出ようと考えている。そのために今から散歩プロジェクトを立ち上げ、新たな公園や広場等の発掘を行っている。

Q 2F廊下のホワイトボードはどのように活用しているのか。

A 普段なかなか交流のできない保護者同士の交流を促すために設置している。テーマを決め、保護者に自由に記入してもらっている。職員が記入することもある。

Q 避難訓練や不審者訓練等は実施しているか。

A 月一回の避難訓練を行い、園内の避難経路の確認等を行っている。また、不審者訓練は、警察による指導のもと行っている。

Q 他の保育園との交流はあるか。

A 近隣の関町保育園、関町第三保育園とドッジボール大会を開催している。

Q 食育の取り組みはあるか。

A 園内でのプランター等でゴーヤやピーマン等の野菜を育てている。収穫した野菜は給食に使用し、食育の一環として行っている。また、関町第三保育園から栄養士が来て、園児への食育指導を行っている。

Q 歯磨き指導はいつごろから始めているか。

A 看護師による歯磨き指導を3歳後半ごろから始めている。

Q 委託時に、特に引き継いで欲しいものはあるか。

A 関町第二保育園では、その年の子どもにあった取組を大切にしている。このため、職員同士が考え、毎年の運動会の出し物も、そのクラスに合わせたものを行っている。子どもに合わせた保育を行って欲しいと思っている。

Q 異年齢交流は、系統的に行っているか。また、その反省を行っているか。

A クラスごとに年間計画、年間目標を立てて行っている。計画を立てることで他の行事と調整して行うことができ、職員間で協力し、連携を良くして行うことができる。幼児会議等で検証や反省を行っている。

Q 委託後も異年齢交流を継続してほしいか。

A 異年齢交流を行うことで、各園児の成長や発達を感じることができるので、委託後も継続して欲しい。